

～ 9/10 (火) には、後期生徒総会が開催されました ～



後期生徒会執行部の全校生徒を前にした初仕事となった後期生徒総会が開催されました。中央委員会の活動として提案された「給食交流会」について、各クラスから意見が出され、議論が平行線のまま続く場面もありました。自分たちの生徒会活動をより良くするために議論する場が生徒総会ですから、議論は大切です。ただ、議論が平行線のまま保留された活動について、今後どのような工夫をして全校生徒の共通理解を生み出していくのかが、重要な課題として残されました。「この課題をどうクリアしていくか?」、後期生徒会執行部の腕の見せ所です。そして、生徒会活動の推進主体である全校生徒の「協力心、責任感」の見せ所です。

～ 先週、第二中学校の《1学期の取り組みについての検証と評価の結果》について配付いたしました ～

今後発行する学校通信の中で、1学期の検証を踏まえて2学期に実践していく「第二中学校の重点的な取り組み」についてお伝えしていきたいと考えています。今号では、「単元計画表に基づいた授業の実践」についてお知らせします。

◇ 各教科担任は、一つの単元(学習のまとまり)について、どのような授業構成で実施していくのかを記述した単元計画表(下記の例)を作成し、それを生徒に配付したうえで授業を実施します。

◎ 数学(1年生)の「1次方程式」の単元計画表(例)

単元名 1次方程式		教科名【 数 学 】		A 「できた」 B 「ほぼできた」 C 「あまりできなかった」 D 「できなかった」 選んで○ 「わからなかったこと」は言葉で記入		
1年 組 番 氏名		単元でつける力		単元の振り返り		評価
移項の意味や手法を理解し、等式の性質や移項を用いて式変形することで、1次方程式を解くことができる。		小数・分数やかっこを含む方程式を、等式の性質を利用したり移項したりすることで解くことができる。		A B C D		
ページ	めあて	時間	振り返り	対話的	ワーク	評価
84～87	方程式とは何か理解しよう。	1	方程式と解の意味を理解し、問題を解くことができる。		P48-1・2 P49-1	A B C D わからなかったこと
88	等式の性質について理解しよう。	1	つり合うてんびんから等式の性質を理解することができる。	ア	/	A B C D わからなかったこと
89～90	等式の性質を使って、方程式を解こう。	1	等式の性質を使って、方程式の問題を解くことができる。	イ	P48-3・4 P49-2・3・4	A B C D わからなかったこと
91～93	移項を使って、方程式を解こう。	3	方程式を移項を用いて手際よく解くことができる。		P50～51	A B C D わからなかったこと
94～95	いろいろな方程式を解こう。	2	小数、分数やかっこを含む方程式を、等式の性質や移項を用いて解くことができる。	ウ	P52～55	A B C D わからなかったこと
96～97	比例式を解こう。	1	比の値や比例式の意味とその性質を理解し、比例式を解くことができる。		P54-3 P55-4	A B C D わからなかったこと
対話的						
ア・・・自分の考えをもつ イ・・・自分の考えを伝える ウ・・・自分の考えを友だちの考えと比べる						

《単元計画表に基づいた授業の実践》のねらうところは

- ① 単元全体を通して「身に付ける力」と、1時間の授業ごとの「身に付ける力」(めあて)を明記して、それを生徒たちにしっかりとらえさせる。
- ② 1時間の授業ごとに、「身に付ける力」(めあて)が自分に身に付いたかどうかを、生徒自身で自己評価するための「振り返り」を明記し、その「振り返り」を確実に実施して自己評価結果を記録させる。
- ③ 「振り返り」を踏まえた見直しを生徒自身で行えるように、ワークブックの関連ページ数を示す。
- ④ 自分の考え等を出し合う場面がどの授業場面で行われるのかを、生徒に事前に把握させることで、考えをもつこと、自分なりの考えを出すことに慣れていくようにする。